

ごうこうNEWS

vol.71



学校 HP QR コード

ここからはじまる テクノロジスト への道

今月のpickup!! 生徒編 #01

小型重機などの特別教育を受講!



「あなたの知らない江津工業の世界」竹内CD



建築・電気科 2年
ボート部
沖田 帆海さん
(後方の生徒)

3 年生の希望者を対象にした小型車輛系建設機械特別教育を29名が、高所作業車特別教育を15名が受講しました。初めての操作に四苦八苦する場面も見られましたが、これを第一歩にたくましく育ってくれることを願っています。

自 分たちのものは自分たちで直す。江津工業高校の魅力化コーディネーターになって驚いたことの一つです。部室などを自分たちの力で修繕をしているのです。この写真は課題研究という授業の中で、部室の劣化した壁を撤去する場面。作業をする生徒の目は真剣そのもの!ぜひこの雰囲気を感じてほしいです。

全 国大会に1年生から出場しているボート部の沖田帆海(ほのか)さん。2年生になっての心境の変化を尋ねると「今までは自分のことだけを考えて練習に取組めた。今年から後輩のことを考えたり、教えたりするようになり、先輩として行動する難しさを感じている。」と話してくれました。また、「今年3月に予定されていた全国大会は新型コロナウイルス感染症の影響で中止になりました。その悔しさを晴らしたい。後輩の指導も自分の練習も頑張りたい。」と抱負を語ってくれました。まずは10月に行われる新人戦で優勝を目指し、全国大会で活躍できるように練習に励んでいます。

災害ボランティアで地域の力に! AE3



旋盤の基礎を学ぶ MR1



模型の基礎を学ぶ AE1



組み込み技術を学ぶ MR2



7 月14日の豪雨により、本校在校生の家庭でも床上浸水の被害がありました。そこで、AE3の地域と関わりを持つ課題研究班5名が被災宅に伺い、泥の撤去や消毒作業を行いました。かなり蒸し暑い中でしたが、生徒は一所懸命に作業を行いました。

旋 盤を学んでいます。旋盤とは材料を高速回転させ、バイトと呼ばれる工具で切削加工をする工作機械です。旋盤は「ねじを切る(つくる)」こともできます。今回は目盛りゼロ合わせの手順を習得し、端面削り、外丸削りと段削りを行います。

建 築模型には多種多様な材料がありますが、本校では主に発泡スチロールを紙で挟んで加工しやすくしたスチレンボードを使用します。写真では「切って、貼る。」の基本作業を行っています。今後、図面を参考にして建築模型を製作します。

マ イクロコンピュータを使用した電子制御とプログラミング(組み込み技術)を学んでいます。組み込み技術とは、家電やロボット等で特定の機能を実現するため組み込むシステムです。写真ではモーターの制御を行っています。

略記 AE: 建築・電気科 MR: 機械・ロボット科 数字: 学年 例: AE2 (建築・電気科 2年生)

江エグランドデザイン 2020

地域産業を担うテクノロジストの育成

発行
令和2年
8月



島根県立

江津工業高等学校

〒695-0011 島根県江津市江津町 1477 TEL: 0855-52-2120